

ご応募お待ちしております！
お問合せは下記へお電話ください。

職員募集

①弁当製造スタッフ（7時間パート）

【資格】経験不問、要普免。お弁当の調理、配膳など
【勤務】7:00～15:00(休憩1時間)、月～金、第2・4土曜日(週5日)
【勤務地】吉岡町（キッチンハウスみやま）
【時給】880円から（3ヵ月の試用期間中は850円）
【待遇】通勤手当あり、賞与あり、有給休暇あり、社会保険各種あり

②パン製造・販売スタッフ（7時間パート）

【資格】パン製造の経験不問、要普免。パン好き大歓迎！
【勤務】8:00～16:00（週5日程度）、土日祝日の勤務あり
【勤務地】榛東村（麦のゆめ）
【時給】880円から（3ヵ月の試用期間中は850円）
【待遇】通勤手当あり、賞与あり、有給休暇あり、社会保険各種あり

③生活支援員、職業指導員（7時間パート）

【資格】経験不問、要普免。利用者の相談支援、職業指導等
【勤務】8:00～16:00(休憩1時間)、月～金、第2・4土曜日(週5日)
【勤務地】高崎市金古町（ワークハウスみやま）、吉岡町、榛東村等
【時給】880円から（3ヵ月の試用期間中は850円）
【待遇】通勤手当あり、賞与あり、有給休暇あり、社会保険各種あり

レクリエーションのご案内

絵画教室

8月は、絵画教室はお休みします。



法人からのご案内

新年度(令和元年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口2,000円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)

発行

特定非営利活動法人 山脈 理事長 笹澤 繁男

住所：群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2(みやま工房内)

電話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」

就労継続支援B型事業所 主たる事業所「麦のゆめ」

従たる事業所「工房はるな」

多機能型事業所(就労継続支援A型・B型)「キッチンハウスみやま」

多機能型事業所(生活訓練・就労移行支援)「ワークハウスみやま」

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・4号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO
法人

山脈ニュース

2019年
8月号

8月1日より新たな福祉サービスを開設！

●「キッチンハウスみやま」、就労継続支援A型(定員10名)をスタート！

「キッチンハウスみやま」は、就労継続支援B型の定員を20名から10名に変更し、新たに就労継続支援A型(定員10名)を始め、就労継続支援B型(定員10名)との多機能型福祉サービス事業所となります。

また、去年の6月に製菓製パン事業「麦のゆめ」が榛東村に移転した際に空いていた厨房を、「キッチンハウスみやま」の人気メニューである「うどん弁当」を専門に製造する就労継続支援A型専用の厨房とするため必要な設備を導入しました。

就労継続支援A型では、利用者と雇用契約を結び、基本的には群馬県の最低賃金が保障されます。

利用者さんの仕事は、「キッチンハウスみやま」のお弁当のルート配送のドライバー業務、うどん弁当の製造業務を予定しています。只今、ハローワーク等を通じて、登録希望の利用者さんを募集しています。



●「ワークハウスみやま」、就労移行支援(定員10名)をスタート！

「ワークハウスみやま」は、これまで実施していた就労継続支援B型(定員14名)を廃止し、新たに就労移行支援(定員10名)を始め、生活訓練(定員10名)との多機能福祉サービス事業所となります。

就労移行支援では、2年間の生活訓練を終える利用者さん、就労継続支援B型を利用して働くことに自信がついた利用者さんを対象とし、これから2年間、一般企業への就労を目標に訓練を行います。

主な就労訓練は、高崎市にある中川長寿センターの売店業務、高崎経済大学付属高校でのお昼の弁当惣菜類の販売業務、その他、内職を主として軽作業などです。更に、就職に有効な実践的な就労訓練を模索中です。また、障害者委託訓練による介護職員初任者研修等の知識・技能習得訓練の受講や企業での実習なども予定しています。

その他、身だしなみ、電話の応対、面接や履歴書の書き方の指導など、ビジネスマナーをはじめ就職に必要なスキルを身に付ける指導を行います。

そして、就職をされた利用者さんに対しては、就職後も定着支援として継続して困りごとの相談や就職先への訪問等を行い、就労生活全般をバックアップして行きます。

特定非営利活動法人山脈は、上記の新たなふたつの福祉サービスで更なる障がい者の就労のニーズに応えたいと思います。今後の活動にご期待ください！

利用者さん達の声が反映
されています！

ワークハウスみやまの自立訓練(生活訓練)の活動報告 その1

「ワークハウスみやま」は、平成28年の10月、「就労継続支援B型」と「自立訓練(生活訓練)」を実施する多機能型福祉サービス事業所として高崎市金古町に開設されました。特に、「自立訓練(生活訓練)」については、当法人としても初めて取組む福祉サービスであり、開設からこの間、その内容について模索をしてきました。その成果が本年度より具体化してきました。

以下、担当の生活支援員(社会福祉士)の活動報告になります。この報告は8月号、9月号に渡ります。

「ワークハウスみやま」が目指すのは、地域で暮らすための「生活訓練」

現在、「自立訓練(生活訓練)」の登録者は6名。そのほとんどが渋川特別支援学校を中心とした特別支援学校の卒業生です。学生から社会人へ、そして、就労を目指すための準備期間の2年間として「自立訓練(生活訓練)」を利用しています。では、「生活訓練とはどんなことをしたらいいのでしょうか?」、私達の取組みは、そこから始まりました。

インターネットで生活訓練を行う他の事業所や生活訓練に関する文献などを参考にし、まさに手さぐり状態!そんな中、まずは、1ヶ月ごとにプログラムを組んで実践することにしました。(次頁参照)

そして、「自立訓練(生活訓練)」を実施する上での目標、テーマを決めました。

- ・社会生活を送る上で必要なスキルを習得しよう!
- ・将来お仕事をする自分に向かって準備していこう!

利用者さんには、サービス管理責任者が「個別支援計画」を作成しますが、今年度より、「ワークハウスみやま」では、更に、担当する生活支援員が利用者さんの個々に違う細かい目標・目的についてモニタリングを実施し「個別訓練実施計画」を作ることになりました。「個別訓練実施計画」により、ひとつひとつ成果を確認しながら日々訓練を重ねています。

今回、利用者さんの個々の掲げた目標や目的には次のようなものが挙がりました。

- ・挨拶ができるようになりたい、相手に自分の気持ちを伝えたい
- ・身だしなみをきちんとしたい
- ・お買い物で困らないようお金の計算ができるようになりたい、店員さんとレジでやりとりしたい
- ・洋服をたたむのが苦手なのでたためるようになりたい
- ・横断歩道を渡る時に不安なので練習したい、公共の交通機関を利用したい
- ・「ワークハウスみやま」のロッカーやフロアの床などの環境整備をしたい
- ・障害を乗り越えて色々なことにチャレンジしたい
- ・みんなと楽しい経験をたくさんしたい

どんな支援が利用者さんにとって、自立に繋がるのかは、「ワークハウスみやま」で日々、一緒に過ごしながら、ひとつまたひとつと見つけて行きます。そうした支援の発見を繰り返し、2年間という利用期間の中で、就労など「次のステップへの橋渡し」が、私達が目指す「自立訓練(生活訓練)」の仕事です。

「どんな自分になりたいのか?」学校を卒業したばかりの利用者さんにはイメージするのは難しいかもしれませんが、でも、「働くことの意味」、「なりたい自分」へのイメージを忘れないようにその都度確認します。この確認作業を繰り返し、個々の希望のイメージを育てて行きます。そして、日々の希望や思い、たとえ、それが日常の些細なことでも丁寧に受けとめ、実現しながら、ご本人の日々の自信や安心感、そして、自己肯定感に繋げて行きます。得意なことも不得意なことも一緒に発見し、ワクワクするような「個別支援計画&個別訓練実施計画」で、将来の暮らしに活かせる力が「ワークハウスみやま」で過ごす2年間で身に付いたらと思います。まだ、私達の「生活訓練」は、まだスタートしたばかりですが期待して下さい。

ワークハウスみやま 生活支援員 峰岸千絵

令和元年7月 生活訓練 月間プログラム 今月のテーマ「身だしなみに気を付ける」

	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
就労プログラム 9:15~12:00	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	
生活プログラム 13:00~15:30	メンバーミーティング	計算の練習	生活訓練での自分の目標を明確にしよう	リズム体操	七夕 うちわ作り 願い事を書く	
	月	火	水	木	金	土
	8	9	10	11	12	13
就労プログラム 9:15~12:00	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	
生活プログラム 13:00~15:30	身だしなみチェック	絵画	自主活動	SST 職場での挨拶 電話のかけ方 電話の受け方	環境整備 床を綺麗にする	
	月	火	水	木	金	土
	15	16	17	18	19	20
就労プログラム 9:15~12:00	祝日	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	
生活プログラム 13:00~15:30		就労くんれん	さくせん会議 楽しい企画を たてる	リズム体操	夏の過ごし方 健康維持など	
	月	火	水	木	金	土
	22	23	24	25	26	27
就労プログラム 9:15~12:00	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん	家族の集い (保護者懇談会)
生活プログラム 13:00~15:30	暑中見舞いを 投函する 在庫管理 買い物	衣類のたたみ方 を練習する	SST 危機管理 自分の名前、 住所を言える ようにする	夏の星座を 調べる	外出レク プラレオ見学 生涯学習センター	
	月	火	水			
	29	30	31			
就労プログラム 9:15~12:00	就労くんれん	就労くんれん	就労くんれん			
生活プログラム 13:00~15:30	環境せいび 草むしり	身だしなみチェック 七夕の結び方 メイクの練習	就労くんれん			

四季を感じられるレクも
取り入れています。

※就労くんれんは、高崎市中川長寿センターの売店業務、高経附高校の弁当惣菜販売、内職作業など